

通常国会

予算委で最多!!

臨時国会

TPP特委で最多!!

- 1月14日(本会議) 消費税、身を切る改革など維新の予算方針を表明
- 2月 4日(予算委員会) 安倍総理に大阪の副首都化について見解を問う  
黒田日銀総裁には物価安定目標について質問
- 2月19日(予算委員会) 財政収支の均衡と消費増税の関係について議論
- 2月24日(予算委員会中央公聴会) 格付け会社とファンドの関係について
- 2月25日(予算委員会第二分科会) 都道府県再編の必要性について
- 3月 1日(予算委員会) 政府の予算案に対して歳出削減の組み換え動議
- 4月27日(厚生労働委員会) 障害者施設の規制の問題点を指摘
- 5月12日(拉致問題特別委員会) 北朝鮮における領事業務代行の必要性
- 5月16日(予算委員会) 「内閣府の中期財政運営の試算」の問題点を指摘
- 10月18日(TPP特別委員会) 遺伝子組み換え、食品の表示問題を指摘
- 10月21日(TPP特別委員会) ヨーロッパを例に消費者意識について議論
- 10月25日(TPP特別委員会) 専門家と食の安全について質疑
- 10月31日(TPP特別委員会) 河野俊嗣・宮崎県知事らと食について議論
- 11月 4日(TPP特別委員会) 賛成討論を行った後、維新提出の附帯決議可決
- 11月21日(決算委員会第三分科会) 薬価の期中改定の問題点を指摘
- 11月21日(決算委員会第一分科会) 成長ホルモン使用肉の流通について
- 11月25日(決算委員会) 決算審議のあり方について委員長に異例の質疑
- 11月30日(内閣委員会) IR(統合型リゾート)法案提出者として答弁
- 12月 2日(内閣委員会) IR(統合型リゾート)法案提出者として答弁
- 12月 7日(参議院本会議) IR(統合型リゾート)法案提出者として答弁
- 12月 8日(参議院内閣委員会) IR(統合型リゾート)法案提出者として答弁
- 12月13日(参議院内閣委員会) IR(統合型リゾート)法案提出者として答弁

インターネット審議中継

検索

### 松浪ケンタのプロフィール



**経歴** 昭和46年8月17日生まれ。清風高、早稲田大学商学部卒業。産経新聞記者を経て、衆議院議員に当選5回。これまでに衆議院決算行政監視委員長、厚生労働大臣政務官、内閣府大臣政務官(道州制、地方分権担当)など歴任。

**特技** ギター演奏でテレビに出演歴があり、ボクシングのプロライセンスや空手の全国大会出場歴もある。オートバイやカメの飼育にも詳しい。英語はTOEICでAレベル。

# 高槻新生

## 大阪初のモデルケース

# 島本区構想

# ケンタ通信

76号



大阪事務所  
〒569-0804  
高槻市紺屋町11-1 FKビル2F  
TEL 072-685-7188  
FAX 072-685-7189

国会事務所  
〒100-8981  
東京都千代田区永田町2-2-1  
衆議院第一議員会館414号室  
TEL 03-3508-7266  
FAX 03-3508-3536

発行:ケンタネット

# 「島本区構想」 未来に先手

## 「新生・高槻市」を理想モデルに

### ◆人口減少社会に先手

2040年には896の自治体が消滅するー。

日本創生会議(座長・増田寛也元総務相)の予測では、20年ほどの間に市区町村の約5割が存続困難になります。将来的には、弱体化した町村が体力のある隣接市と強制合併させられる事態も想定されます。

大阪府下における市町村の再編は、大阪都構想と並行して行うべき大きな課題です。幸い島本町には多くの大企業が立地し、住民一人当たりの法人事業税収入は高槻市より高く、また若年層の人口も増えているため、現状では合理化メリットが期待できます。

高槻・島本の合併に関して、松浪ケンタは長年、総務省と研究を行ってきました。昨年からは、池下卓府会議員ら地元の地方議員の皆さんと、高槻市・島本町の各部署や高槻市医師会などへのヒアリングを重ねています。

高槻市は戦後、富田町など5町村と合併して今の姿になりました。人口減少社会を見据え、大阪府下の他の地域に先駆けて、高槻・島本で理想の行政モデルを「新生・高槻市」として実現しましょう。



島本町との合併効果について、高槻市産業環境部の担当者と意見交換する松浪ケンタら地元の維新議員団＝昨年8月8日、高槻市役所

行政	島本町	高槻市
保健所	大阪府茨木保健所	高槻市保健所
医療	高槻市医師会	
警察	高槻警察署	
農業	JA高槻(平成4年にJA島本と統合)	
商工業	島本町商工会	高槻商工会議所
青年会議所	高槻JC	

### ◆頭は2つで体は1つ

上の表のように、高槻と島本の一体化は進みつつありますが、行政分野だけがバラバラです。体が1つ(医療、農業政策など)で頭は2つ(行政)という歪んだシステムになっています。

一方、島本地域に独自性を重んじる声があるのも事実です。そこで「島本区構想」です。合併特例法は、地域自治区に区長(特別職)を置くことができると定めています。「高槻市島本区」として地域自治区を導入すれば、大阪初のモデルケースとなります。

### ◆高槻・島本、双方にメリット

①ゴミ焼却場で島本のゴミを受け入れれば、高槻は使用料分を上回る税収を確保でき、島本も更新時期を迎える焼却場を新設する必要はなくなります。②高槻市医師会の申請業務も一本化され、③保健所の統一により災害対策、感染症対策における現在の縦割り行政も解消されます。④サントリーや小野薬品などの著名企業が高槻商工会議所に加盟することや、⑤環境省認定「名水百選」を誇る水無瀬神宮やサントリー山崎蒸溜所などの観光資源は、「高槻ブランド」の魅力を飛躍的に高めます。